

情報・知識

ワセダス

Wasedas

1993

WAseda univ honjo SEnior high school Dictionary, Annual Series



早稲田大学校歌

都の西北 早稲田の森に
舞ゆる臺は 我らが母校
我らが日頃の 抱負を知るや
進取の精神 学の独立
現世を忘れぬ 久遠の理想
かがやくわれらが 行手 を見よや
わせた わせた わせた わせた
わせた わせた わせた

東西古今の 文化のうしほ
一つに燃えく 大國魂の
なる使命を 担ひて立てる
我らの行手は 窮り知らず
やがて久遠の 理想の影は
よみがえり 天下に 輝き布かん
わせた わせた わせた わせた
わせた わせた わせた

われ等としこの 富貴の貴は
心にふるさこ 我らが母校
雲り散じて 人は変れど
仰ぐは同じき 理想の光
いざ声そろえて 空もとどろに
我らが母校の 名をばたたえん
わせた わせた わせた わせた
わせた わせた わせた



早稲田大学教旨

早稲田大学は学問の独立を全うし
学問の活用を効し 模範國民を造就
するを以て建学の本旨と爲す

早稲田大学は学問の独立を本旨と
爲すを以て 之が自由研究を主とし
常に独創の研鑽に力め以て世界の学
問に裨補せん事を期す

早稲田大学は学問の活用を本旨と
爲すを以て 学理を学理として研究
すると共に之を實際に應用するの道
を識し以て時世の運運に資せん事を
期す

早稲田大学は模範國民の造就を爲
すを以て 個性を尊厳し 身家を完
達し國家社会を利濟し 併せて広く
世界に活動す可き人格を養成せん事
を期す



早稻田大学
本庄高等学院



【序】

この混沌せし現代情報化社会に生きる我々は、人間の最も基本的なコミュニケーションであるべきはずの「言葉」に於いてさえ、その真の意味を見失いがちである。

例えば「教育」という言葉がある。我々が幼きころより慣れ親しみ、漠然とではあるが、その概念を理解していたつもりのものである。しかし、私自身、その「教育」という概念を見失っていた時期があった。それは皮肉にも、その「教育」という概念が最も端的に、時としてあまりに味気なく実現されてしまう筈の「受験」の局面に、自らが実際におかれていた時期である。私の心は揺らぎ、寂然とせぬ、その「教育」という概念を、再び確認せんと一冊の辞書を引いてみた。

きょういく【教育】(教) 教えること

ごそっ。目から鱗が、一連に十枚程こそげ落ちた。そのあまりにも身も通もない当たり前の真実に、私は長い間、気づかずにいたのである。私は辞書によって救われたのである。

それからである、私が辞書の編纂を夢見るようになったのは。私が救われたように、私が編集せし辞書によって、万人の魂を救済したい。そんな願いが天に届いたか、幸いにも生徒会の会誌出版が、私に格好の場と機会の提供を約束してくれ、私は念願たる辞書を、学院に学ぶすべての学院生に対し、編纂することができたのである。

しかし、今私は、万人の魂の救済・学院生への有為な情報の提供という当初の目的は何処へやら、変わって学院裏街道の集大成となってしまった本書の行く末を案じながら、感激してやまぬ心境に在るのである。

フセダス 1993

【序】

大塚宏樹第二代学院長の退任を契機に、我々をとりまく環境の度重なる変革を伴って、学院、いや、日本中が激動を始めた今年は、思えば我々が本庄高等学院が全学年体制となってちょうど十年目に相当し、高等学院の前身である早稲田大学高等師範部が開設されてから九十周年の節目に当たっている。そしてこの情報知識辞典「フセダス」も初の正式出版という日を見ることができた。本庄高等学院第二世代の幕開けにふさわしい今年に、旧版の面目を一新した1993年度版を、世に問う。奇しき因縁に一人はくそ笑みを催さざるを得ない。

編集主幹 越坂 淳

編者近影



学生注目！

ようこそ「早稲田」へ

学院グランド脇の桜並木がほころびはじめると、ここ大久保山はにわかに若々しくみずみずしい雰囲気包まれはじめます。それまでの長く、酷しかった冬の寒さがまるでうそのように暖かく、そして穏やかな日々が変わっていくのです。この喜ばしい春をここ本庄キャンパスで迎えるようになって十一年。今ここに第12期の学院生諸君を迎えるのです。1982年にここ大久保山に早稲田大学本庄高等学院ができて以来、送り出した卒業生は僅か2000人足らずではありますがいずれも早稲田大学の精神の継承を為す人材として活躍してきました。学院そのものの歴史は浅いですが、分厚い歴史と伝統を背にした私学の星早稲田大学に、諸君は今こそその一員として加わったのです。

学院の目的とは

建て前を抜きにして本音を言うてしまうならば、諸君等はほとんどが「大学付属校だから」という理由でこの学校を志望したに違いありません。確かに現代の受験戦争は熾烈を極め、諸君等の判断は決して間違っていたとはいえないでしょう。寧ろ賢明だったのかも知れません。しかし、ここで考えてもらいたいのは何も大学が諸君等に3年間遊んで暮らせといっているのではないという事です。だからといって他の進学校なみに勉強しろといっている訳でもないのです。では一体何を望んでいるのか。一口に言ってしまうと「早稲田カラー」を望んでいるのです。現代の偏差値崇拜主義は「偏差値が高ければ東大でも早稲田でもどこでもいいや」的な目的意識の無い大学生をつくりあげてしまったのです。その結果大学は学力的な相違しか存在しない「東大の重流化」の道を辿っているのです。そんな大学にしないためにも大学は学院に「個性的な人間」、「異才をもつ人間」を求めているのです。そういう人材の一種「養成機関」としてこの学院が存在しているといってもよいでしょう。どんな「個性的」な人間か、どのような「異才」かは誰しも教えてくれません。諸君等はこの学院生活3年間のうちにその答えを見つけ、そして大学へと巣立っていくのです。すべては諸君等に委ねられた3年間にかかっているのです。



校章について

おそらく皆さんは既にこの学院の校章を留存じかと思います。たいして被りもしないのに買わされた学帽についている、一見「どこかの農業高校か？」と思うような稲のマークがそれです。大学の校章と見比べれば分かることですが、学院章は大学章のように稲穂が頭を垂れていません。つまりまだ完全に実っていないのです。スクールカラーも本庄学院は練馬の学院と区別を付けるために大学と同じ「海老茶」色ですが、練馬の学院ではこれは「紺」色になっています。学生服の襟章からもそれが分かります。まだ青く、完全に実っていない青年達を高校・大学の一員教育によって立派に実を付け、それでいて頭を垂れるような人間にしようという恵気込みが込められているのです。こんなところにも大学が学院にかける熱い期待というものがうかがえます。



校 章



襟 章



大学章

「生徒心得」では襟章を学生服の左襟に付けるように規定されています。では右襟には何を付けばいいのか。これは特に規定されていません。別に何も付けなくてもいいのです。入学前の一括販売で襟章を買った人もいますが、更にバリエーションを楽しみたい人には大学の本部キャンパス内にある大学生協でお買い求め下さい。1個¥250（税別）で20種類ぐらい販売しています。他にもいわゆる「早稲田グッズ」が数多く販売されていますのでただ行ってみるだけでもかなり楽しめます。

（注意）大学生協は日曜日は営業していません。

早稲田大学本庄高等学院

この学院は早稲田大学の2番目の付属校として1982年に開設されました。広大なキャンパスやこの学院独特のホームステイ制度など、全国的にみても非常に珍しいシステムの高等学校がこの本庄高等学院なのです。このコーナーでは本庄高等学院を中心にキャンパスを御案内致します。

1 早稲田大学本庄キャンパス

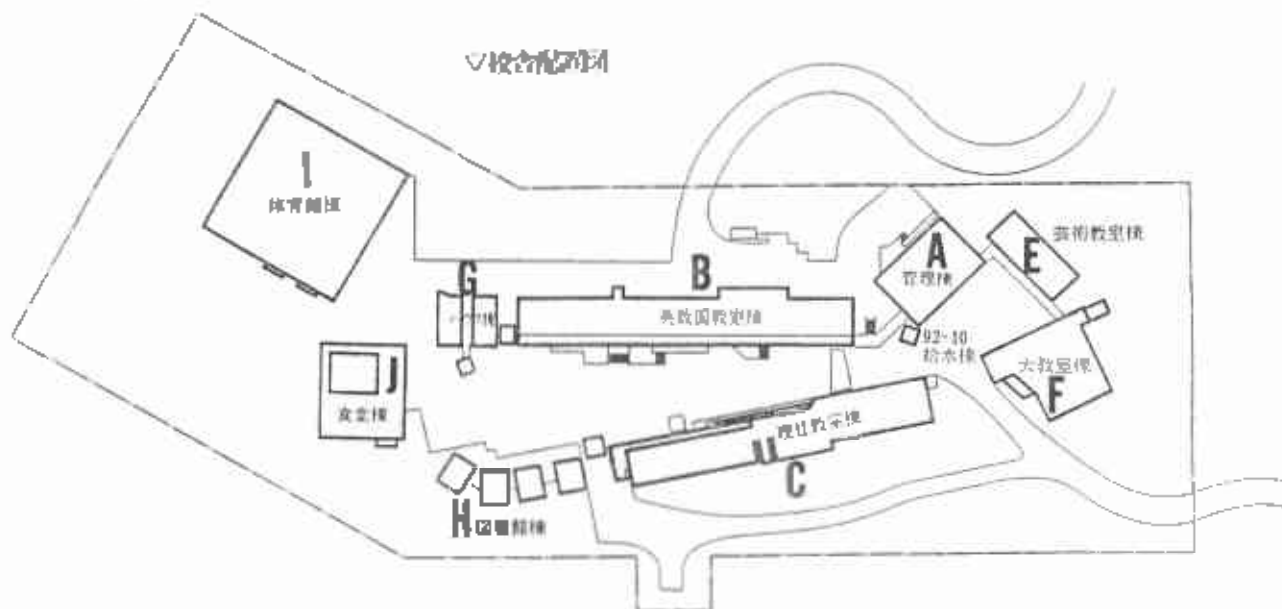
1970年に大学セミナーハウスがこの地にできたのが本庄キャンパスの始まりです。「つつじ山」と称されるほど山つつじが群生している大久保山に横えるキャンパスは総面積で87万㎡、東京ディズニーランドとほぼ同じ広さです。大久保山の頂上では標高192mあり、本庄市内はもとより遠く谷川連峰まで望むことができます。キャンパスは大きく分けて北と南のブロックに分けられます。北のブロックには本庄高等学院を中心とする高等学院用施設があり、南ブロックには大学セミナーハウス、大学図書館本庄分館、共通教室、大学用グラウンドなどの大学用施設があります。

早稲田大学本庄校舎土地建物配置図

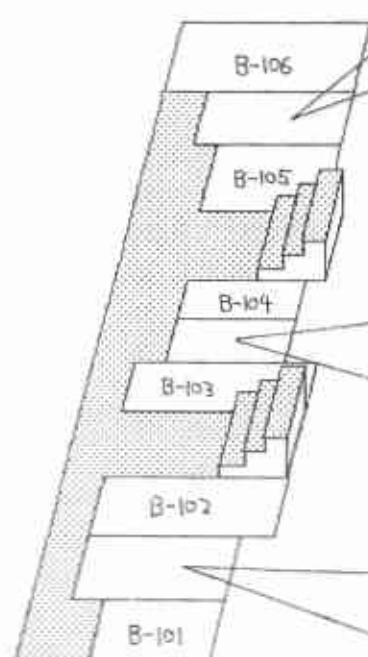


11 本庄高等学院

教科別教室棟制の全国にも珍しいこのシステムは、しばしば学院初心者をつわせます。ここでは特に迷いやすいといわれているB棟・C棟を御案内致します。



B棟1階



国語科



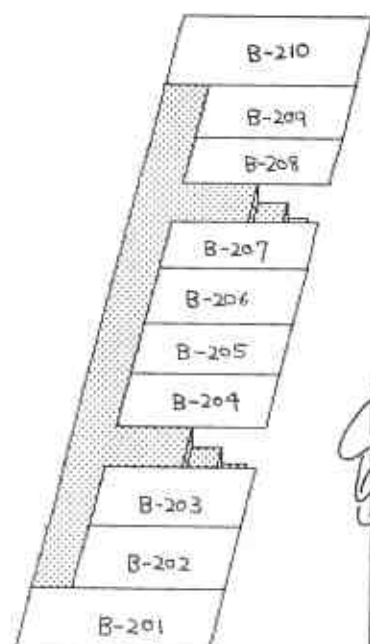
英語科



数学科

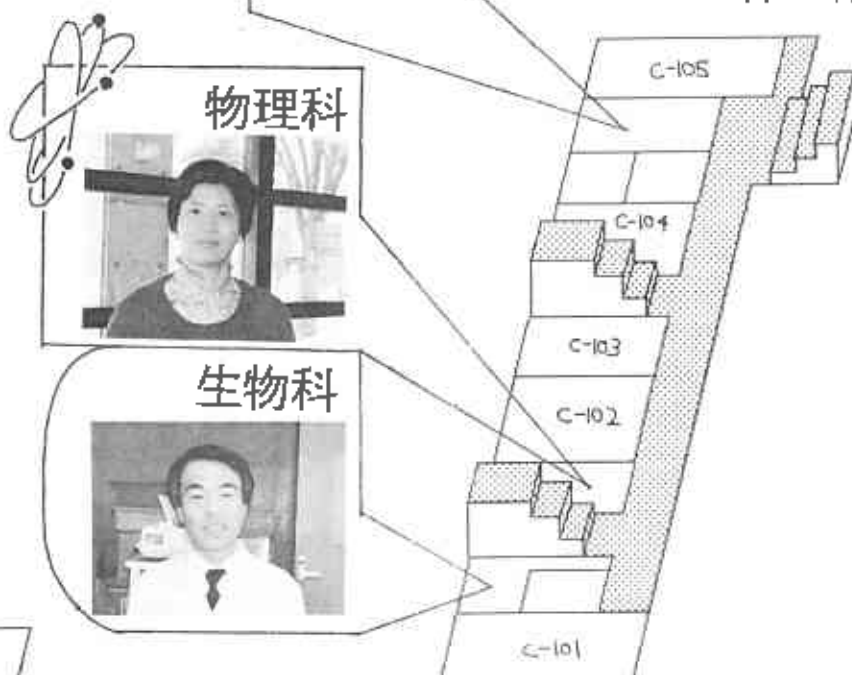


B棟2階



社会科

C棟1階



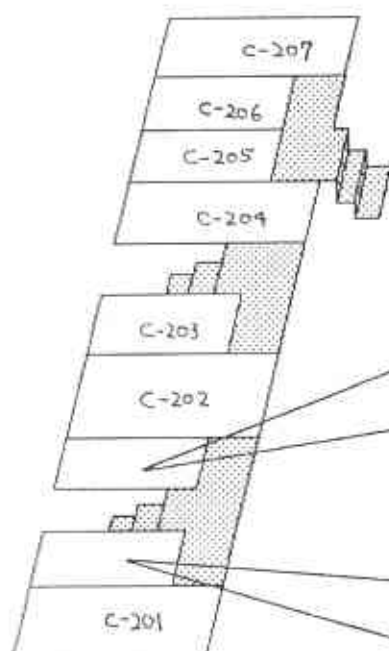
物理科



生物科



C棟2階



地学科



化学科



III 早稲田大学本庄セミナーハウス

ここ本庄キャンパスに一番最初にできた大学施設がこのセミナーハウスです。その名のとおりに大学のセミナーのための施設で、宿泊施設とゼミ室が主ですが、もちろん学院生も利用することができます。またここにはコインコピー機もあるので非常に便利です。二階の軽食堂では様々な自動販売機とテレビがあるのでしばしくつろぐのもいいでしょう。この正面のポールには早稲田のえんじの旗が常に翻っています。



IV 早稲田大学本庄共通教室

大学と高等学院の双方が利用する施設で、教室棟と体育館からなっています。一度に120人を収容できる本庄キャンパスで最大の教室がここにはあります。正面玄関のシンボルタワーは学院のそれとそっくりで、高崎線からもよく見えます。



V 早稲田大学図書館本庄分館・早稲田大学考古学博物館本庄分館

総合学術情報センターに移転した早稲田大学図書館の分館と博物館の分館がここの一つの棟に同居しており、-1 階は博物館の分館で 2 階が図書館の分館になっています。図書館の分館のほうは学院生でも利用でき、基本的には閉架式システムですが、事典、新聞の縮刷版などは開架式になっています。ここにもコピー機はありますが、所蔵図書専用のものなのでくれぐれもノートなどをコピーしないように。



VI 早稲田大学本庄グラウンド

広大な敷地を誇る本庄キャンパスだけにこの大学グラウンドは他に類を見ないほど充実した屋外体育施設が完備されています。

主な体育施設

野球場（両翼 90 メートル）	・ ・ ・ ・ ・	1 面
陸上競技場（400 メートルトラック）	・ ・ ・ ・	1 面
ラグビー場（フルサイズ）	・ ・ ・ ・ ・	1 面
サッカー場（フルサイズ）	・ ・ ・ ・ ・	1 面
テニスコート（※有料）	・ ・ ・ ・ ・	17 面
バレー・バスケット兼用コート（※有料）	・ ・ ・	4 面

CROSS COUNTRY

～大久保山けもの道マップ～

in Honjo

御招待

君達がこれから約3年間（正確でないところがいい）文字どおり登校するこの山にはこの高校生生活を退屈させないほどの深い味わいと不思議が待っている。このコーナーでは諸君らをこのワンダーランドに招待しようと思う。うわははは・・・（エコー）



関越！

この学校は高速道路まで通っているのです。インターチェンジもすぐそばにあり、その周辺にはホテルが林立しています。（全く。こんな田舎まできてなにをする気だろう？）

幽霊屋敷！

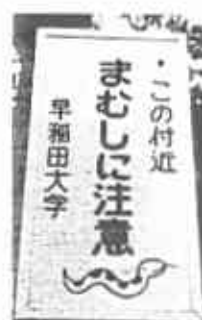
知る人ぞ知る廃墟と化した空き家。うっそうと茂る林に忽然とその姿を現すこの小屋は見た者の血を凍らせる。夜中には消えて無くなるという話も・・・

古墳！

なんと大久保山には古墳があったのです。学院グラウンドのはじっここのように丸く切れ込んでいる土手がその古墳です。くれぐれもそそのないように・・・ですすよ。

DANGER！

～知らない場所と標識たち～



新幹線！

新幹線の開業と同時にできたこの学校。新幹線とどちらが早く無くなるかなんて考えないでね。

(あー線超でもない)

- マムシの出る場所 図中 X 印
- ハンターの出る場所 図中 △ 印
- キジの出る場所 図中 ○ 印
- タヌキの出る場所 図中 田 印

宅通生の生態学

「宅通」－これは学院スラングの一つで「自宅通学生」を指す言葉である（詳しくは早稲田用語の基礎知識参照）世間一般ではこの「宅通」が本来の学生の実態であるが、ここ本庄学院において学院生の大部分を占める「ホームステイ生」を考えると両者には切っても切れない関係があるのです。

本当のことを言うとこの企画は宅通生を励ますためのものでしたが、筆を進めるうちに「やっぱり宅通は辛いや」なんて悲しい答えにいきついてしまったのです。

1 宅通生の分類

- ①本庄近辺在住型
- ②上り通学型（高崎方面から）
- ③下り通学型（上野方面から）

宅通生は大きく分類して以上の3つの型に分けられる。①②型の宅通生は比較的通学にかかる時間が少なくて済むためにほぼ中学時代と変わらない生活が保証されるといってよい。しかし、③に分類される宅通生はその大部分が大宮以南からの通学生であるためにその日常生活はまさに時間との格闘である。ある日「宅通のどこが楽しいの？」とステイ生に問かれた私は返す言葉がなかった。

II ああ宅通路芸術師～大宮からの宅通生A君の場合～

A君の一日は朝5時30分に鳴り響く目覚しの音から始まる。ほとんど反射的に起き上がるが、冬にはその反応も鈍りがちになる。顔を洗い歯を磨いてダイニングに向かう。未だ完全に目は覚めていない。テレビのスイッチを入れる。NHKはまだやっていない。そんな訳で朝は10チャンネルの「CNNデイブレイク」を見る。そのため国内のニュースはほとんど知らないわりには海外のニュースにやけに詳しくなってしまう。新聞を取りに行く。冬場はまだ空は真っ暗。月が妙に奇麗だ。時々新聞もきていないことがある。改めて5時30分を実感してしまう。そんなこんなで6時15分。いよいよ出撃の時間。最寄り駅は私鉄なので大宮駅で乗り換えることになる。こんな朝早くても座席確保は至難の技だ。大宮の乗り換えでもダッシュが必要とされる。高崎線がホームに入ってきた。緊張の一瞬。「各車一斉にスタート」の如く座席確保に血まなこになる。いつも手堅く席を確保するA君はそれから約1時間の爆睡へとのもり込んでゆく……何処かの駅の発車ベルで目が覚める。ねむた目に駅名を見る。「ほんじょう」。はっとわれにかえり速攻で電車から下りる。「あー危機一髪。これで3日連続だよ」こう思いながら学生服に付いたヨダレに気付くA君であった。

Ⅲ改札口の魔術師～某私鉄利用者B君の場合～

B君は、極悪宅通生の見本のような人だ。彼は交通費を節約することを得意中の得意としていて、我々の間では「改札口の魔術師」とか「キセラー」とか呼ばれている。先日我々が池袋で待ち合わせをした際にも、彼はなんと「Y町-H市間」の定期で来てしまったのだ。根掘り葉掘り聞いてみると彼はすべてハサミの入っている池袋から最低料金区間までの回数券を持っていたのだ。

「この定期は全国フリーパスだ」と豪語する彼であるが、バイトの原交通費を水増しして請求してしまうところがとってもしゃーミングである。こういうような人に限って捕まらないのが不思議であるが、勇気のない（笑はそれが正常なんだけど）筆者にはとても真似のできる芸当ではない。

本当のことを言ってしまうと、ホームステイ生のほうが交通費の節約が上手だったりする。宅通生に切符を買ってきてもらったり、中にはハサミの入った回数券を売りさばいている人もいたり・・・みんなでJ日の赤字計上に貢献しているようなものだ。

やっぱりよくないよ。キセラーは（筆者談）

Ⅳオフクロの味～弁当持参者C君の場合～

C君は宅通生①型に属する地元出身者なので、お昼はいつも弁当である。多くの学院生が昼休みに学食ヘダッシュしてスパやピラフと壮絶な格闘をしているのを尻目に、彼はカバンからおもむろに弁当箱を取り出しハンバーグや卵焼きなどの「オフクロの味」に舌鼓を打つ。昼休みに一回で食べ切ってくればいいのだが、コーヒープレイクと昼休みに半分ずつ食べられた日にゃもう困ってしまう。（何が？といわれても困るが）そういうC君はコーヒープレイクによくおかずをたかられる。

「おおっ！タコさんソーセージだ！Cく～ん1個だけちょうだいよ～」この「1個だけ」というのは非常に使い勝手がいい言葉だ。自分を非常に哀れに見せるこの言葉に手でも合わされた日にゃ1個あげない訳にはいなくなってしまう。そんなこんなでC君のおかずは半減するのであった。

Ⅴ駅までダッシュ～帰宅部D君の場合～

6限終了のチャイムが鳴ると同時にD君は顔もふらずに自転車置き場へ向かう。彼の目的はただ一つ「快速アーバン」に乗ることだ。まるでアーバンに乗るのがクラブ活動であるかのように一心不乱にペダルをこぐ。どうしてそんなに家路を急ぐのかには諸説があり「山を登ることで得た位置エネルギー（Ep）を早く放出しようとするため」だとも「ママが悲しいため」だとも言われているが、詳しいことはよく分かっていない。

一般に宅通生はホームステイ生より「尻が育い」と言われている。それは良い意味でも悪い意味でも友人に接する機会が少ないからだ。教科書では学べない大事なことをもっと学んでほしいものだ。

秘伝・パンク修理法

学院生の生活の足として活躍する自転車。本庄という土地柄だけにパンクはつきものです。このコーナーでは3年間の学院生活で必ず1回は経験するパンク修理の秘伝をお教えします。

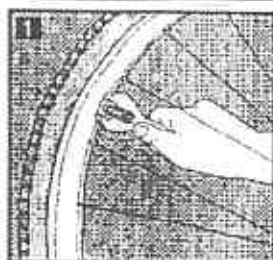


◎空気が抜けていたらバルブをCheck!

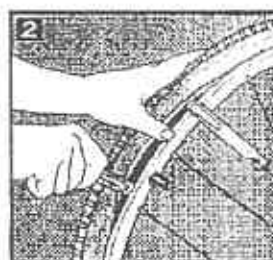
ほとんどの空気もれの場合、バルブについている虫ゴム(図)が老化しているためにおこります。ロックナットをはずし、虫ゴムを取り替えることで簡単に修理できます。

◎タイヤの空気圧は軟球ぐらいに!

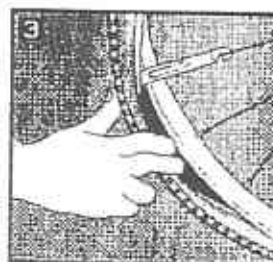
タイヤは正常でも少しずつ空気が抜けるようになっています。2〜3週間に1度は空気を入れるようにしましょう。空気圧はちょうど野球の軟球ぐらいで、指で押すと少しへこむぐらいが正常です。



まずはバルブのロックナットと、
リムの部分のナットをはずします。



ロタイヤレバーをリムとタイヤの間に
差し込んで起こし、タイヤレバーの
切れ込み部分をスポークにかけます。

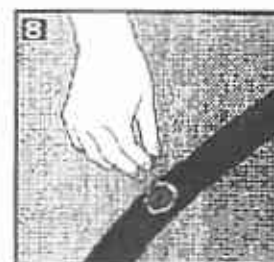


ロタイヤとリムの隙間に指を入れ、
半周ぐらいさせるとタイヤはリムから
はずれます。



ロタイヤからチューブを取り出します。
このときバルブの部分からはずし
始めます。





ロバシクの個所がわからないときは、
チューブに空気を入れ水に浸けると
よいでしょう。



ロバシクの個所に印を付け、よく乾かして
からサンドペーパーでこすります。



ロ接着剤を塗り、少し乾かしてからパッチゴム
を貼って、こすってなじませます。



ロ接着剤のはみ出した部分には接着しない
ようにチョークの粉をかけておきます。



ロバルブの部分からタイヤに入れ、リムに
ナットで止めてから少量の空気を入れます。



ロチューブ全体をタイヤに入れ、リムに
タイヤを戻し、空気を入れて完成です。

早稲田用語の基礎知識

このコーナーは国際化新時代とともに学院生活のなかで増え続ける早稲田用語・学院用語に対応するため、472万とも言われている学院用語の中から特に重要と思われる語を抜粋・掲載した。また本誌の中にも関連した記事等あるので必要に応じて勝手に探してね。

あーばん【アーバン】 ①快速アーバン号のこと。帰宅部系学院生が好んで利用する。本庄～大宮間を約50分で結ぶ、^{*}「使える」電車。

あかてん【赤点】 ①言わずと知れた学院生最大の禍威。動詞形に「赤る」（赤点を取ってしまったの意味）がある。

あせんぶりー【アセンブリー】 ①学院の休業前後にある全体集会のこと。学院長の「アフリカ話」が聞けるのもここだけである。ほとんどの場合中庭で開催されるがごく希に体育館での場合もある。

あみーごぼーる【アミーゴボール】 ①体育科の田辺先生が発明したリフティング練習器。コンクールで教育長賞を受賞した。現在リハビリマシンを開発中。

あるばば【ある馬場】 大学用語。高田馬場駅から早大本部キャンパスまで歩くこと。地下鉄運賃140円を節約することができるが、少々遠いのが難点。

いっしょうどう【一松堂】 ①駅前の本屋のこと。ここのオヤジが「ビギン」のボーカルに似ている。サイドリーダーの訳本が売っているとの噂もある。

うがんだ【ウガンダ】 ①学食女性従業員の一人で、横顔がウガンダに似ていることからこう呼ばれる。昨年一時休職したが最近再び復活した。

うざい【うざい】 形容詞。うっとうしい・むさくるしいの意味で特に人物の形容に多用される。口語体として「うぜえ」がある。用例「超うぜえよ」

えるお【L男】 ①Lし教室の職員小池氏のこと。「Lしの時間カットか？」と期待させるが実はビデオをセットしに来るだけ。飲酒の学院生を摘発した手柄あり。妻と子供2人をかかえている立派な中年おじさん。

えっくすてれび【E×テレビ】 ①11PMの後継番組。特に水曜日の放送に人気がありホームステイでの視聴率はほぼ100%である。

えんぶ【援部】 ①応援部のこと。「円舞」ではない。学院生はよく部活名を短縮して使うのでこのように言われる。用例：ラグビー部→ビー部

おおぐま【大ぐま】 大学用語。大隈講堂一階の大講堂を指す。地下の小講堂を「子ぐま」とも呼ぶ。

おばちゃん【おばちゃん】 ①学食の女性従業員のこと。欲求の一つを満たしてくれる人達なので好意的にこう呼ばれる。α比較：「ババア」（別記）

おはよーす【おはよーす】 ①木曜日の朝の学院長・大槻宏樹の挨拶。学院グラウンド横であたたかく出迎えてくれる。ちなみに彼は大学相撲部の顧問

- おんしゅうび【温習日】** ①学年末試験前の長期休講のこと。学院生は皆勉強漬けとなるが、ごく希にスキーに行く奴やバイトに身をやつす奴もいる。
- かごはらだいどう【霧原大移動】** ①増りの高崎線によく見られる風景。この駅で車両が増結されるために席を確保しようと乗客は一斉に移動を開始する。
- かっと【カット】** ①平日の6時限、あるいは水・土曜日の4時限などの最終時限の休講をこう呼ぶ。学院生に最もよろこばれ、また望まれていること。
- かっぱ【カッパ】** ①雨合羽。傘をさしづらい自転車通学にとっては唯一の雨具をしのぐ道具。梅雨の時期にはよくカビる。
- きょうせい【教生】** ①教育実習生のこと。この学院にはいない若い女性の教生がくると学院生は輪立ちになる。
- きせらー【キセラー】** ①キセルをする人のこと。刑法上詐欺罪に当たる行為であるが本庄という土地柄だけに帰省の際についついやってしまう学院生が多い。
- きんとれ【筋トレ】** ①筋力トレーニングのこと。休み時間をめざとに見つけては体育館のトレーニングルームで筋力アップに動んでいる人がいる。
- くいずおう【クイズ王】** ①学院にいるクイズ王そっくりな人のこと。多数存在する。
- くまじょ【熊女】** ①「くまおんな」ではない。県立熊谷女子高校のこと。北埼玉トップランクの学校で稲穂祭にも多く来る。吉田茂先生の旧任教。
- けんさつ【検れ】** ①快速アーバン・新特急に頻繁に出没する車掌の職務。キセラー唯一の天敵であり、これをかわすためにあらゆる手段を講ずる。
- こうけつ【公欠】** ①部活の試合などによる欠席のこと。欠席扱いとはならないが、テストなどは追試を課せられる場合がある。
- こーひーふれいく【コーヒーブレイク】** ①この学院の休み時間の名称でいわゆる「業間休み」。コーヒーのみならずランチまで済ませる学院生が多い。
- こうやさい【稲穂祭】** ①稲穂祭をしめくくる最後のイベントのこと。応援部が中心となって学院生全員で「都の西北」に酔いしれる。昨年は暴行行為があった途中で中止となった。
- こさえる【こさえる】** ①理科のY見先生が多用する動詞。無論「作る」の意味だが彼のこの一言には聖みとともに笑いが起きる。②声を出して笑うのは御法度。
- こび【古日】** ①政経の笹川先生の名前の読み方の一説。彼の名前が「古日」であるがどう読んでいいのかわからないためにこういわれている。
- こびる【コビる】** ①動詞。「コピーをする」の意味であり、特にテスト前には学院生によって多用される。用例：「コピーしてきて」or「コビッてきて」
- こんべき【桐葉】** ①藤原曲「桐葉の空」のこと。全員で肩を籠みタテノリ系の動作をとる。学院生は何につけてもこの曲でテンションを上げていく。

- さーじ【サージ】 ④L.L教材「Your Life In Your Hands」の主人公。フセインのような口髭がチャームポイント。現在独身。
- さんえい【3-A】 ④91年度の3年A組のこと。信じられないくらいテンションが高く、常にお祭り騒ぎの中核をなした。山田庄一先生が元組主任。
- さんえぶ【サンエブ】 ④コンビニ・サンエブリーのこと。宅通生なら必ず寄るお店。そのために本庄店の売り上げは埼玉一の噂も。ヤンキーお姉さんがバイトしている場合が多い。
- じいちよ【Gチョ】 ④ガバチョ。政経の笹川先生のおだ名。彼自身がそのおだ名を好んでいるらしい。語源は「ひょっこりひょうたん島」のドン・ガバチョ。今夜の夢に出てきそうな人物といえよう。BMWに乗っている。
- じっけんくん【実験君】 ④物理・生物の職員大島氏のこと。妙にヤニ臭く、黄ばんだヨレヨレの白衣を着用する。彼の車はヤンキー系の内装である。「サンタフェ大島」とも。独身と推測される。物子の家来とされている。
- じっけんさん【実験さん】 ④化学の職員野村氏のこと。「実験君」より年配なのでこう呼ばれる。自分より年下の上野先生に仕える忠実なしもべである。
- じむお【事務男】 ④事務室学務担当の瀬賀氏のこと。妙に元気で、カーキ色の事務服を常時着用する。ほかにも多数の「事務男」が確認されており、また女性の「事務子」も確認されている。
- しゅうばん【通番】 ④出席簿当番のこと。週単位で交替するためにこう呼ばれる。教室に出席簿を忘れたときに取りに行かされるのもこの人連である。
- しゅっせきば【出席簿】 ④その通り出席簿だが、学院ではよく生徒の間で出席簿の改ざんがおこなわれる。T、B、G(や記)は「ブルーブック」と呼ぶ。
- じんぼばら【神保原】 ④本庄のとなりの駅。朝、本庄を乗り越してしまった不幸な宅通生の大部分はここで目覚め、そして再さめる。岡部駅とならんで「使えない」駅とされている。アーバン通過。
- しんとっきゅう【新特急】 ④新特急谷川・赤城号のこと。定期券+930円(大宮間)で快速アーバン以上の時短が可能。朝の宅通生の命綱とも言われる。
- そうなん【そうなん】 「遣難」ではない。本庄弁の代表的言語で共通語の「そうなの？」に当たる要同の意味があるらしいが詳細は不明。
- だいへん【代返】 ④出席を取っているときにいない奴の返事をする。すぐばれるからやめたほうがいい。
- たくつう【宅通】 ④自宅通学生のこと。全学院生の3~4割がこの種に属する。編者もこのうちの一人である。
- ていーびーじー【T、B、G、】 ④米国人教師トーマス・B・グラハム先生のこと。英語と中国語のバイリンガルである。ミドルネームのBには諸説があり「バスター」だとも「ビッグ」だとも言われているが詳細は不明。

とうりょうさい【稻穂祭】 函本庄学院の文化祭。年間で唯一女子がやってくるのでそこはナンパの修羅場と化す。今年で十一回目のまだまだ歴史の浅い文化祭

としょこ【図書子】 函図書室にいる司書のお姉さんのこと。今までに複数が確認されている。男性の「図書夫」も共存している。

にしいだんちょ【西井団長】 函第7期生で現在政治経済学部で西井重浩氏のこと。当時応援同好会の団長を務め「早大本庄にこの方あり」といわれた。彼は現在大学の応援部に所属しているので早慶戦の際、神宮球場で逢えるかもしれない。彼の自己紹介のとき出身高校を言ったらすかさず「名門!」と叫んであげよう。「神宮球場で団長と握手!」

ばばあ【ババア】 函ホームステイのホスト（女性）を指してこう呼ぶ。ステイによっては独自のあだ名もあるが全般的にこう呼ばれる。

びらお【ビラ夫】 函学食の従業員。ビラフ担当であることからこう呼ばれる。チャームポイントは出っ歯とスダレ化した顔。現在行方不明

ひろきこーる【宏樹コール】 函稲穂祭でよく起こるかけ声のこと。「次は学院長挨拶です」のあと手拍子とともに起こり次第にテンポが早くなっていく

ぶつこ【物子】 函物理科の女教師、中野先生のこと。学院で唯一と言われている女性専任教師だがほとんど化粧をせず、オヤジのごとくタンをからませる。「おそ松くん」のハタ坊を彷彿させるハスキーな声は非常に個性적이다。熊谷から通勤し朝の高崎線で目撃されることがある。

べーだい【北大】 函中国の北京大学のこと。修学旅行で付属中学と交流会をおこなう。中国のエリート階級の子供ばかりなので政治的な批判をするとマジで怒る。天安門事件以降は特にそうらしい。

ほけこ【ほけ子】 函保健の先生深町さんのこと。学院生に対しアメとムチを自在に使い分ける白衣の天使。

ほんじょうたくしー【本庄タクシー】 函本庄をネジロにしているタクシー会社の総称。学院生に対する挑発的な運転には定評がある。利用者の80%以上が学院関係者と言われている。

ほんじょうむし【本庄虫】 函夏、本庄近辺で大発生する蚊の一種。血は吸わない。体長2～3mm。明るい色に群がる習性があり、白Yシャツのポケットなどに入り込んでいることがある。学院生がもっとも恐れる虫。

ほんじょりあん【ホンジョリアン】 差別用語。地元推薦生や地元の人々をへり下す言葉。「エイリアン」が語源らしいが、このような言葉は決して使ってはならない。

ほんじょうすたいる【本庄スタイル】 函「本庄ルック」「早稲田スタイル」とも。学院生によく見られる服装のことでレインボージャージ（~~ラ~~別記）を着て自転車に乗る行為を指す。季節によってもかなりのバリエーションがあり、例えば夏にはパンツ一枚、冬には基本パターンにコートとマフラーが付属するといった具合である。本庄高校に馬鹿にされる。

みさちょりあん【ミサチョリアン】差別用語。特に美里町在住の人々を蔑む言葉で、語源は「ホンジョリアン」とされている。あまり多用しないほうがよい

むーちょ【ムーチョ】(略)ヒヤムーチョとも。倫理の冷牟田先生のあだ名。「カラムーチョ」が語源とされている。「男堀川に冷牟田あり」といわれた早稲田が誇る倫理学の権威。

むーちょばいく【ムーチョバイク】(略)冷牟田先生のスクーターのこと。「ムーチョスクーター」とも。彼の安全運転には定評があり、時速30km走行をかたくなに守り続けている。自転車で彼を追い抜くと、必ず追い越されるので注意が必要。

れいんぼーじゃーじ【レインボージャージ】(略)学院指定のジャージのこと。体側に入った3色のラインからこう呼ばれる。

やま【山】(略)大久保山のこと。多くの場合「山に行って何かをしてくる」の意味だが何をするのかはさだかではない。山火事を起こさないように

やましょう【山庄】(略)英語科山田庄一先生のこと。持ち前の温厚な性格と強烈ななまりで学院生の人気者。彼の選抜授業には百人以上が殺到したらしい。

情報・知識 ワセダス1992別冊付録「国際化新時代の早稲田用語辞典」より抜粋



野生の王国

A Kingdom of Wild Animals

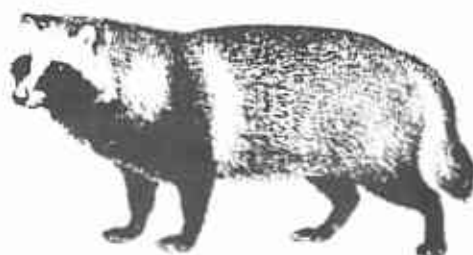


◁まむし

大学グラウンド付近に頻りに出没する。亦あり、夏にアスファルトの上でひかれたまむしが干物と化していることがよくある。「まむしに注意」の看板を見たら注意しよう。

たぬき

教員川駐車場で用務員さんが荷のためにあげた餌をよく齧み食いつている。人間には敏感で、気配を感じるとすぐに逃げ去ってしまう。あらうぐま「ラスカル」と区別がつかないのは筆者だけであらうか。



◁きじ

「桃太郎」で全世界的に名をはせた日本の国鳥。自転車で坂を下りていると急に飛び出してきてうっかりひきそうになる。先日駅前の交差点でうろろしているきじを目撃した私は、何か得した気分になってしまった。

これらの動物に危害を加えてはいけません。反響をくります。

予備校と私

いまさら言うまでもないが、この学院はいわゆる大学付属高校なので受験はない。大学受験がないゆえにほとんどの学院生は生涯「予備校」というものの世話にならなくて済むと思う。このことを中学時代の同級生に話すとしばしば羨ましがられるのも事実だが、その反面「予備校」というものを知らずに生涯を送らなければならないと考えると何か寂しいものを感じずにはいられない。まあこのことは個人によっても大きな考え方の違いがあるが、私の考えを言わせてもらえばまあこんなところである。

先日私は文化祭のPRポスターを掲示してもらうためにある予備校に行った。本人としては中学生の教室棟に行きたかったのだが運悪く大学受験科の方に迷い込んでしまった。ちょうどその頃は休憩時間らしく生徒が廊下やロビーでくつろいでいた。それはある意味での「人種のるつぼ」といってもよかろう。一目瞭然で「浪人」とわかる無精髭を生やしたお兄さんからまだケツの青そうなガキまでありとあらゆる「人種」がそこに共存していた。たばこを吸って一服している青年とそれを煙たがっている少年とがたった一つの目標“大学”を目指して日夜勉学に励んでいるのだ。これほどまで混沌とした生活を我々は生涯のうちで一体どれだけ送ることができるだろうか。おそらくそれは生涯のうちでも敬々たるものに過ぎないだろう。多くの学者が言うように真の勉学・社会生活が無限ともいえる思想・経験の混沌の中から創造されるのなら我々は何とも惜しい時期を失ってしまったとしか言えない。たとえそれが大学受験を免除されたいわば「特権階級」にあってもだ。

私は現代の受験戦争を肯定するつもりはないし、またその中にいたいとも思わない。しかし我々は数年後、確実にこの受験戦争の勝者と相対することになる。実際、彼らのほうが絶対的多数だからだ。そんな中での自分の立場を確保するのはかなり辛いことだろう。しかし、我々には彼らとは違った「拘束されない時間」が保証されている。これをいかに創造するかは我々学院生に委ねられているのだ。予備校出身者に見劣りしない学院出身者になりたいものだ。

【大久保山公道サーキット】

(アウトローモ、デ、オワボ、7セグ)

(全長371m x 82 Laps)

(最小コース幅: 8.5m)

① 界隈川コーナー (ピラー・ジュ、デ、オワボ)

スタート直後の深いコーナー、鋭角カーブで路面がスリット状であるため、非常に滑りやすい。アウトローモとあり、減速が難しい。

② 北スレート (モニテ、デ、オワボ)

急な直上り300mと急な下り300mの連続スレート。アウトローモはスリットが深いため、減速が難しい。インジニアリングで調整が必要。

③ 新幹線コーナー (ピラー・ジュ、デ、オワボ)

下り直上りで路面がスリット状で、最も危険なコーナー。ブレーキングが難しい。インジニアリングで調整が必要。

④ 大谷グランドコーナー (ピラー・ジュ、デ、オワボ)

このコーナーは非常に長い。アウトローモはブレーキングが難しい。インジニアリングで調整が必要。

⑤ 野上直上りコーナー (ピラー・ジュ、デ、オワボ)

平らな直上りコーナー、アウトローモはブレーキングが難しい。インジニアリングで調整が必要。

⑥ セミ・ハクス スレート (モニテ、デ、オワボ)

長い直上りスレート、アウトローモはブレーキングが難しい。インジニアリングで調整が必要。

⑦ シティン (シティン)

このコーナーは最も危険なコーナー。アウトローモはブレーキングが難しい。インジニアリングで調整が必要。

Round 17

F-1 GRAND PRIX in Tokyo

急な直上り ② 急な直下り

直上り

④

17th Chikugo JPN

セミ・ハクス

大谷グランド

④

⑧ 西スレート (モニテ、デ、オワボ)
100R直前のアウトローモポイント、ここでバスターグを走ることが多い。アウトローモはブレーキングが難しい。

⑨ 100R (ピラー・ジュ、デ、オワボ)

このコース最後のコーナー。アウトローモはブレーキングが難しい。インジニアリングで調整が必要。

学院の実態

諸君達はこの学院に入学した。おそらく様々な希望を内に秘めていることだろう。あるものは部活にうちこみ、またあるものは勉学に一層勵きをかけたい、そう思っていることだろう。しかしその希望や信念も上級生の姿を見た瞬間に崩れ去ってしまうだろう。そして諸君等は苦悶するに違いない。悲しいことにこれはここ数年間毎年のように繰り返されていることなのだ。これから書くことは諸君達が入学したこの学院のありのままの姿である。それは諸君等を失望させるかも知れない。しかしそれが事実である以上諸君等を更に失望させないためにもこの学院の実態を明らかにしたいと思う。

1 喫煙

諸君達は一つの活動の場として「ハウス」を利用するだろう。8棟の3階にあるハウスはたいへん眺めがいい。空気の澄んでいる冬場には赤城山が見事にその姿を現す。ふと目を足もとに向けるとそこにはおびただしい数の「焼け跡」がある。たばこでカーペットが焦げた跡だ。この「焼け跡」は高学年のハウスに行くにつれ顯著に目立ってくる。あるいは先生の目をしのいで1年ハウスで喫煙する先輩の姿を見るかも知れない。これ程までにこの学院には喫煙が蔓延しているのだといってよいだろう。学校側もいろいろ対策を講じてきた。しかし一向に喫煙行為が根絶されないためについに2年ハウスのラウンジを閉鎖するという強硬手段に出してしまったのである。このことは喫煙行為を行っていない学院生にとっては甚だ合点がいかないことであろう。「俺のせいじゃないのに」というのがほとんどであろう。ここではあえて喫煙の害について保健の教科書の如く書くつもりはない。ほとんどの学院生は知恵として風知っているのだ。しかしそれが実行に移せない。極論を言ってしまうと単にそれが一個人に留まる問題であるならば別に実行に移さなくてもよい。肺疾患なり癌にかかるのは当事者にはかならないからである。しかしここで考えなければならないのは我々が置かれた社会的立場である。我々はもうガキではないのだ。当然協調性が求められているにもかかわらず一個人が目先の利益に走ってしまうということは教育という観点からみても非常に憂慮すべき事態である。ほぼ学院の開校当初からと言っていくらいこの問題は度々議論されてきた。しかしそれは一向に改善されていない。ある学生調査によれば現代高校生のおよそ4割が喫煙を経験し、常習あるいは半常習化しているそうである。この学院では更に高い割合であることはまず間違いない。それは誰の目にも明らかである。宅通生から見ればホームステイ生がその行為のほとんどを行っていると思われるかも知れないが、筆者は電車内で喫煙している宅通生を事実目撃している。車掌がくると消すというあんばいである。ただ大人に憧れて「カッコ良さ」のためだけか、あるいは本当においしいからかどうかは知らないが校則はもとより国の法律でも定められているいわば「常識」である。自ら非常論を選んでまでする見返りには一体何があるというのか。

高3男子の半数が喫煙

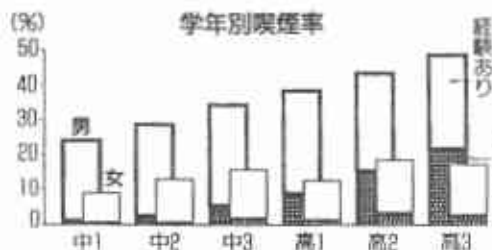
2割は常に吸っている

中1、2生 約一割「家族の勧めで」

高校三年男子の二人に一人は喫煙経験があり、五人に一人以上が常に吸っているなど、中・高校生の喫煙の実態が、大規模な全国調査で明らかにされた。国立公衆衛生院疫学部の鎌倉真澄部長、尾崎米厚研究員らが無作為に選んだ七十中学校、三十三高校の約五万七千人を、九〇年十一月と翌一月に調査した。近く報告書が出るが、その主な内容は――

喫煙経験 男子は中学一年で二三・九％、高校三年では四八・四％と学年ごとに増えている。女子は中一が八・九％、高三が一七・一％。

高三男子の場合、「小学生までに」経験した生徒が一・五％、「中学生で」一九・五％、「高校で」一六・六％。どの学年も「好奇心から」と「友人の勧め」が圧倒的に多かったが、中一、中二男女の約一割は「家族の勧めで」と答えている。



また、高三女子は「小学生までに」四・四％、高三男子は「中学生で」一五・五％、「高校で」一六・六％。どの学年も「好奇心から」と「友人の勧め」が圧倒的に多かったが、中一、中二男女の約一割は「家族の勧めで」と答えている。

日常喫煙 週三回以上吸う「日常喫煙者」の率は、中一男子は〇・九％だが、高一で八・六％、高三では二一・五％にも達している。女子は高二の三・三％が最高。

高三男子に「どの学年まで毎日喫煙者になったか」を聞くと、小学生では〇・五％に過ぎないが、中三から高一、高二

近親者の影響大きく

で習慣がついた生徒が多かった。

一日に吸う平均本数も学年が進むほど多い。高三男子の日常喫煙者の過半数が十本以上、一四・五％が二十本以上、中三男子でも一六・六％が十本以上、九・五％が二十本以上だ。高三女子でも三一・三％が十本以上、六・八％が二十本以上吸っている。

周囲の喫煙 近親者が喫煙している生徒の喫煙率は高く、男子生徒は「姉妹」「友人」「兄弟」の、高校女子の場合は「友人」「姉妹」「母」の影響が大きかった。中学校では教師の喫煙率との関連傾向がみられるなど、生徒の生活環境が影響していた。

△ 朝日新聞より

II 破壊

初めてこれを目にした諸君等はおそらく驚くことであろう。まるで校内暴力の惨状を見ているかのようなこの光景に。あらかじめ言うてしまうならば、ここの学院生には全般的にものを大切にしない傾向が見られる。それが公共物となると事態は更に悪化する。はたしてこれが現代の学生気質なのかそれとも学院生それぞれの家庭が裕福でそのような教育をされなかったのかどうかは分からない。いずれにしても彼らがかつてくぐり抜けてきた「受験」では教えられなかったことには違いないといえる。断わっておくが筆者は何も受験戦争の汚点を指摘するつもりはない。

この学院の校舎の正式名称は「早稲田大学92号館」という立派な号館名がついている。つまり正式な大学施設なのだ。設計は理工学部の特任教授によるもので世界に2つと無いオーダーメイドである。したがって建設費もかさみ、総額21億円の巨費が投じられた。別に筆者は「21億円かかったのだから大切にしろ」と言いたいのではない。校舎の窓枠に塗ってある黒ペンキひとつとってみても「暖かみのある黒」を表現するために何回も塗り直されたそうである。そして全校生徒を1800人台にしないと採算が合わないにもかかわらず「少数精鋭」を貫き通しているのである。このような苦勞もただただ「すばらしい学院生を育てたい」という情熱に裏打ちされたものにほかならないのである。そういうすばらしい情熱を我々はただ一時の感情によって踏みにじってよいものだろうか。破壊された校舎は21億円を投じれば再び建てなおせる。しかし10年前に我々に注がれた情熱ははたして21億円で取り戻せるだろうか。

我々が破壊することによってお金では決して取り返せないなにかが失われていくのだ。



【編者紹介】



製作総指揮 栗原 健（くりはら けん）

昭和49年兵庫県に生まる。兵庫県神戸市立厩屋中学校卒。平成四年、早稲田大学本庄高等学院生徒会第十代生徒会長に就任、現在に至る。平成四年十一月よりワセダス1993製作委員会代表として製作の総指揮にあたる。生粋の関西人である彼は喧嘩のときに強い味方となる。



編集主幹 岸坂 淳（こしざかじゅん）

昭和49年埼玉県に生まる。埼玉県岩槻市立柏陽中学校卒。平成3年に稲穂祭実行委員会第一書記、ワセダス1992製作委員会代表、平成四年に生徒会副会長、稲穂祭実行委員長、応援部代表委員秘書などを歴任。その屑書きの多さから「かけ持ち王」と自称するが、完全に名前負けする。主筆に「ワセダス1992」、「稲穂祭パンフレット1992」などがある。



監修 則武孝典（のりたけこうすけ）

昭和50年東京都に生まれる。幼少のころを中東で育ったために、隠れイスラム教とではないかと言われている。彼の人生十代半ばにして中年太りを経験している彼の食生活は物凄い。特に先賢orO8のおごりとなると彼の目の色は変わり、ポリバケツの如くなんでも飲み込む。アルコールにも強いと推定されるが、現代科学をもってしても彼の詳しい生態を解明することはできない。人並み外れて汗かきである彼は、一日当たり通常人の3～5倍の汗を放出するといわれ、体内には『水タンク』が内蔵されているらしい。平成五年、早稲田大学本庄高等学院応援部第七第団長に就任、現在に至る。

栄光の早稲田歌集

早稲田大学校歌

坪内逍遙 校閲

相馬御風 作詞

東儀鉄笛 作曲

Moderato

いふやこのさ いはくはり だのふりにで
またふざいこ こゝのふかしのしおひ
きあれみまかし こゝのふかしのしおひ

けつるい らかへわれら ねばこう ねれ
こゝのふかしのしおひ ねばこう ねれ

なれはこゝのふかしのしおひ ねばこう ねれ
なれはこゝのふかしのしおひ ねばこう ねれ

いふやこのさ いはくはり だのふりにで
またふざいこ こゝのふかしのしおひ
きあれみまかし こゝのふかしのしおひ

いふやこのさ いはくはり だのふりにで
またふざいこ こゝのふかしのしおひ
きあれみまかし こゝのふかしのしおひ

いふやこのさ いはくはり だのふりにで
またふざいこ こゝのふかしのしおひ
きあれみまかし こゝのふかしのしおひ

いふやこのさ いはくはり だのふりにで
またふざいこ こゝのふかしのしおひ
きあれみまかし こゝのふかしのしおひ

一、都の西北 早稲田の森に
望ゆる處は われらが母校
われらが日ごろの 抱負を知るや
進取の精神 学の独立
現世を忘れぬ 久遠の理想
かがやくわれらが 行手を見よや
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ

二、東西古今の 文化のうしほ
一つに渦巻く 大島国の
大なる使命を 担ひて立てる
われらが行手は 窮り知らず
やがても久遠の 理想の影は
あまねく天下に 輝き布かん
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ

三、あれ見よかしこの 常磐の森は
心のふるさと われらが母校
集り散じて 人は変われど
仰ぐは同じき 理想の光
いざ声そろへて 空もとどろに
われらが母校の 名をばたたえん
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ

【早稲田大学校歌】明治40年の創立25周年に際して作られた。雄大荘嚴の氣が漲り天下に冠たる心意氣を歌い上げたこの「都の西北」は、早稲田に学んですべての校友の心のふるさとである。もはや日本の第2国歌とも言えるカレッジソングの世界的名歌。

【正しい歌いかた】右手で拳を作り、左手は腰にあてる。拳を振りながら必ず3番まで通して歌う。

紺碧の空

住 治男 作詞

古閑裕而 作曲



一、紺碧の空 仰ぐ白輪

光輝あまねき 伝統のもと
すぐりし精鋭 闘志は燃えて
理想の王者を占むる者 われ等
早稲田 早稲田
覇者 覇者 早稲田

二、青春の時 望む栄光

威力敵無き 精華の誇
見よこの陣頭 歓喜あふれて
理想の王者を占むる者 われ等
早稲田 早稲田
覇者 覇者 早稲田

【紺碧の空】昭和6年に慶應大学の「若き血」に対抗して作られた早稲田大学第一応援曲。

【正しい歌いかた】たとえ見ず知らずの人であっても隣の人と肩を組み歌に合わせて左右に動く。この際少々タテノリ系の動作が加わると一層感激が増す。野球では得点したときなどに歌われる。

早稲田の栄光

岩崎 巖 作詞

西条八十 作詞補

芥川也寸志作曲



一、栄光はみどりの風に
花ひらく若き日の歌
重ね来し歴史尊く
承け継ぎて輝く早稲田
早稲田 早稲田
我等の早稲田

二、ふり仰ぐ時計の塔に
青春の昨は澄みて
雲と湧く文化の理想
担い立つ我等たくまし
早稲田 早稲田
我等の早稲田

三、昂然と高張る胸に
伝統の息吹き通いて
翻えす校旗の紅に
感激の血潮は沸る
早稲田 早稲田
我等の早稲田
四、先哲の面影偲ぶ
なつかしき真理の柱を
彩るは七色の虹
とこしえに輝く早稲田
早稲田 早稲田
我等の早稲田

【早稲田の栄光】昭和27年に創立70周年を記念して作られた学生歌。早稲田人の心の琴線に触れる曲。

【正しい歌いかた】基本的には紺碧の空と同じだがタテノリ系は控え、ゆっくりと歌う。泣くと良い

店 樓 曲

●●コンバットマーチ●●

三木祐二郎作曲

牛島 芳 編曲



行け 行け 行け 行け ワセダ
 カットバセ カットバセ ワセダ
 ホームラン オウ! ホームラン オウ!
 ソレ ソレ ソレ ソレ ソレ ソレ!
 ○○タオセ オウ!

(〇〇には相手校名を入れる)

※この歌詞は正式なものではありません
が、球場での応援には広く使われてい
ます。

【コンバットマーチ】昭和40年に作曲されたこの応援曲はかけ声とファンファーレを組み合わせた型破りなスタイルで全国に爆発的なヒットをした。今やテレビゲームにまで使われている超有名応援曲

【正しい応援の仕方】基本的には手を叩かずにメガホン等を前後に振って応援する。本庄バージョンの歌詞は歌っても歌わなくてもどちらでもよい。途中の「オウ！」と「○○タオセ」は気合を入れる。

●大進盤●

小島維昭 作曲



●スパー・クリングマーチ●



【大進撃】昭和59年に作曲された攻撃のテーマ
チャンスの時に他の曲とメドレーで歌われる。
【正しい応援の仕方】基本的には手拍子が中心
で「ゴーゴーゴー」のところで胸を突き上げる

【スパークリングマーチ】「大進撃」同様攻撃のテーマ。メドレーとして使われることが多い。
【正しい応援の仕方】かけ声が難しいので要注意。
「つづけ クセダ」には気合を入れる。

究極！3分19秒クッキング

監修：海原健山

×さっぱりすっぱいワケちらしチャーハン



① フライパンに油をひいて
ご飯を炒める。



② 種を混ぜたんだ梅干し
しらすをいれて軽く炒める



③ かいわれ大根を添えて
出来上がり。

×残り野菜でつくる豚汁



① 豚肉、野菜（ゴボウ、ニンジン、
大根など）、コンニャクを油で炒める



② 水を入れ、半量のミソと
酒を加え、野菜が
やわらかくなるまで煮る。



③ 残りのミソと、豆腐、ネギを入れ
ひと煮立ちさせて出来上がり

×油がなくても大丈夫カツナ野菜炒め



① 熱したフライパンに
ツナ缶の油を入れる



② キャベツ、ニンジン、ツナ缶をどろ
ろり合合わせた野菜を入れ炒める
③ 火は強火で!!



③ 野菜に火が通ったら、
汁を加えて混ぜる。
→出来上がり。

早大本庄 素朴な疑問

Q：どうしてプールがないの？

A：「屋外プールにすると、利用できる期間も短い、学院の規模から考えても利用者が少ない。そして屋内プールにすることも含めてプールに投資するなら、他のより利用価値の高いものに投資したほうがよい」という大学施設部のお話ですが、夏場は気温が体温を楽に超してしまうここ本庄にプールぐらいあってもいいんじゃないんですかー。一つ願いますよー。（筆者談）

Q：校地内に新幹線の駅ができるってマジ？

A：マジです。はっきりした時期は不明ですが、先頃本庄市と大学とJRの話し合いで10年後をメドに本庄キャンパスの一角をJRに貸すという形で「新幹線本庄駅」ができるそうです。だけど10年後じゃねー。

Q：早大本庄が共学になるってほんと？

A：どうやら本当らしいです。創立十周年の祝賀会の席上で学院長が「校友会の御要望に答えられると思います」と発言したのがその発端です。以前から郡内私立女子校が早大の「女子高等学院」として吸収合併されるという噂がたっていましたが、学院長直々にこのようなことを発言するとは全く予想外でした。でも、新幹線同様今日明日に共学になる訳じゃないから安心して下さい。

Q：駅からこんなに遠いんだからスクールバスぐらい出してよ

A：かつてスクールバスを出そうとしたことはあったそうです。しかし費用がとんでもなくかかってしまい（年間約3000万円と聞きました）とても実現不可能ということでした。ただでさえ学費がバカ高いのに、これ以上値上げされたらねえ。

Q：どうして本庄なんかに学院を作ったの？

A：話せば長くなります。じつは現在所沢にある人間科学部のキャンパスは本庄にできるはずだったのです。数十年前、大学は「新キャンパスの建設」を掲げて本庄市からほとんどタダ同然でこの大久保山を手に入れました。しかしその後十年余りたっても新キャンパス建設の動きは無く「大学は投資目的にだまし取ったのだ」という地元の強硬派もでてきました。本庄市議会でも大学に対し用地返還の決議がされるなど、大学と本庄市とは一触即発の危機に陥りました。こんななか新キャンパスを所沢に決定した大学は市内の策として二番目の高等学院をここに作ることにしたのです。地元本庄市との険悪な関係は今も拭い去られていません。もしかしたら地元の方に罵声を浴びせられることもあるかも知れません。どうかこんな関係に早く終止符を打つように皆さん努力をして下さい。

Q：どうして教科別教室制なの？

A：学院設計者の理工学部准教授によると「先生方がそれぞれの教科を隅々まで生徒を魅了してその学問にひきつける。各教科は先生方のお城なのだ。むしろお店と言ったほうがよいかもしれない。なぜなら生徒はその教科に興味を持って選択し訪れるお客なのだから、お店の領域をはっきりさせるために、各教科はくせつの独立した家」の形をしている。」のだそうです。

Q：どうして男子校なの？

A：理由は簡単です。まず大学がこれまで女子校、あるいは共学校というものを高校教育の段階で経験したことがなかったという事。もう一つはホームステイ制度を取り入れるに当たってやはり危険だから。まあ確かに危険かもしれない・・・

Q：どうして学帽に頸紐がないの？

A：これには深い訳があります。戦時中の学徒出陣において全国から多くの学生が戦争に動員されました。早稲田の旧制高等学院も例外ではありませんでした。学院生は学生服を軍服代わりに、学帽を軍帽代わりに出征して行ったのです。戦後の新制高等学院ではこのような惨禍の再びおこらぬよう学帽から頸紐を外し軍帽として二重と使用されることのないようにしたのです。

Q：水曜が半日だったら週休二日にしてよ

A：今でこそ実際に県内に週休2日制の学校はありますが、学院ができた当時はさすがにそんな学校はなく開校にあたって教育委員会に週休2日制を届けたところあっさり却下されてしまったそうです。そんな訳で「水曜半ドン」型が今も続いているのですが、週休2日も夢ではないようです。

Q：どうして校門がないの？

A：これは大学創立からの方針で「広く世間に開かれた学園」を目指しているからなのだそうです。実際に大学には門はありません。この学院は山の中だから門を作っても意味がない。というのが本当かも。

Q：学院にいて彼女をつくれますか？

A：まあ無理でしょう。いきなりカウンターアタックを浴びせてしまいましたか実際にそうなのだから仕方ありません。「早稲田」の名前で寄ってくる女の子もいますが、すぐにどっかに行ってしまうのがオチです。唯一稲穂祭が彼女を作れる機会になりますが・・・まあ頑張って下さい。

Q：ハサミの入った切符を売りさばいている学院生がいると聞きましたが？

A：私の友人Sです。

Q：バイトはしてもいいんですか？

A：生徒心得には「原則として禁止」と書かれていますが、やらない学院生はまずいないといっているでしょう。私の友人はどかたのバイトをしていたらフィリピン人のおじさんに要請で「君はいつ国に帰るのかね」と聞かれたそうです。

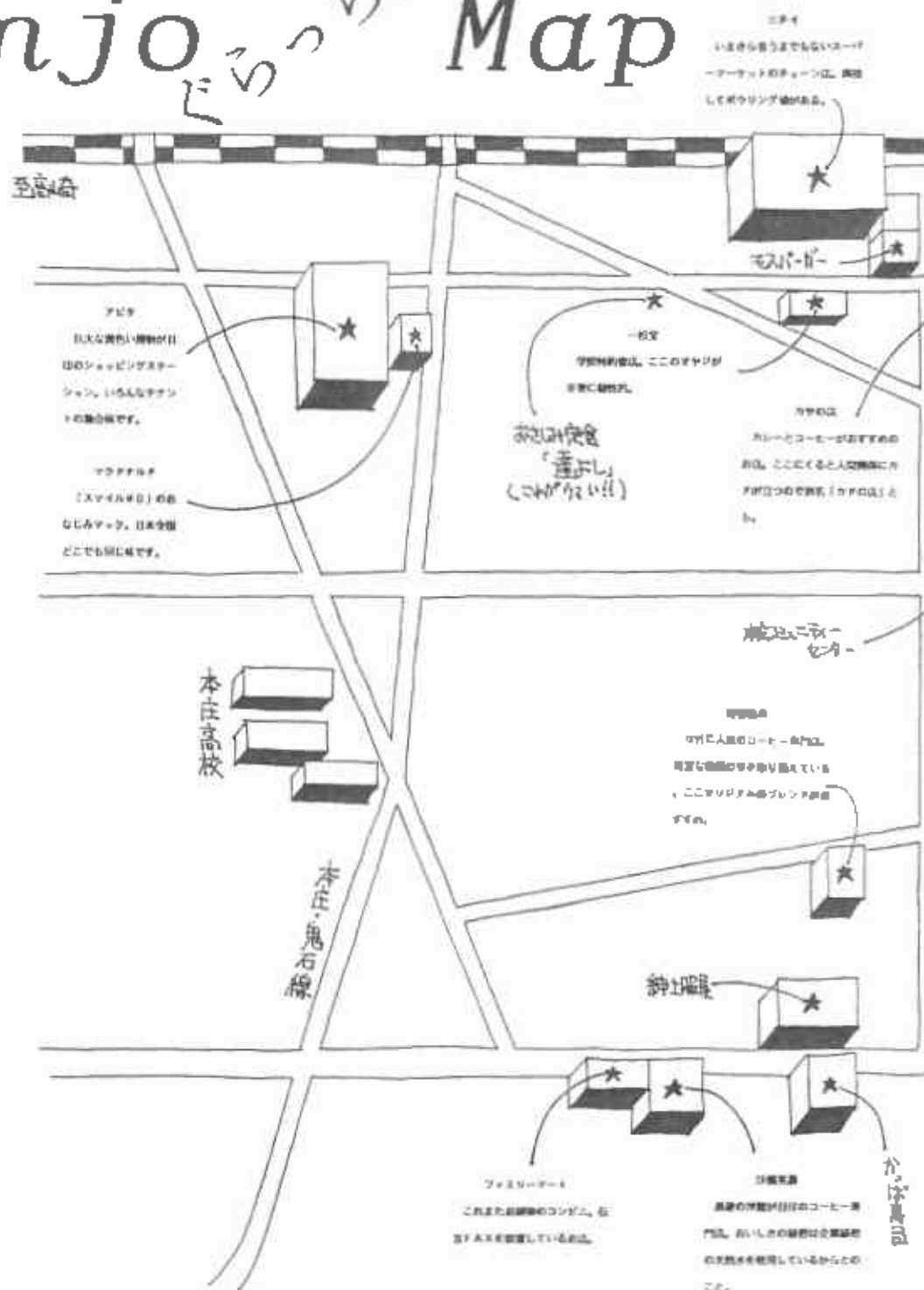
Q：伝説の部長西井章浩とは誰？

A：何でそんなことを知っている？彼は学院第7期生で現在政治経済学部経済学科2年で応援部に所属している。学院時代も「応援にこの方あり」とまで言われ、本人の低い背も手伝って学院の有名キャラクターとして名を馳せていた。持ち前のチャレンジ精神で2年生にして生徒会長に就任した。正体は非常に温厚かつマメで、当時の応援同好会を見事に部にのしあげた立役者である。

Q：これを書いているあなたは彼女に2週間でフラれたらしいですが本当ですか？（在校生Aより）

A：そういう内部告発はやめなさい。でもそれは本当です。通い出した予備校に素敵な人がいたんだって。なおこの記録は現在ギネスブックに申請中です。

Honjo^{ほんじょう} Map



本庄ブランドムネ

本庄町で一番高いつばね。本
食料「先生」の食料の調理が得意
。本庄町にも料理の料理もある
つ。食料「先生」の料理の料理

が...

ミツシレブン駅

本庄町にこのほかにもある。

本庄町にこのほかにもある。

JR高崎線

至土野

パティシエセンター

駐車会場

パティシエ

本庄町のすぐそばにあるパティシエ
の料理がおいしい。本庄町の料理が
おいしい。本庄町の料理がおいしい。

万葉

本庄町の料理がおいしい。本庄町の料理が
おいしい。本庄町の料理がおいしい。

北



本庄町

本庄町の料理がおいしい。本庄町の料理が
おいしい。本庄町の料理がおいしい。

本庄町

本庄町の料理がおいしい。本庄町の料理が
おいしい。本庄町の料理がおいしい。

本庄町

カンエリー (本庄町の料理がおいしい)

駅南通り

to 本庄町

早稲田 Who's Who

～歴代校長・総長・学長編～

校長

在任期間

大隈英麿 初代 明治15年～明治20年

前島 密 二代 明治20年～明治23年

鳩山和夫 三代 明治23年～明治40年

総長

在任期間

大隈重信 初代 明治40年～大正11年

高田早苗 初代学長 明治40年～大正4年

天野為之 二代学長 大正4年～大正6年

平沼淑郎 三代学長 大正7年～大正10年

塩沢昌貞 四代学長 大正10年～大正12年

塩沢昌貞 二代 大正12年



高田早苗 三代 大正12年～昭和5年



田中穂積 四代 昭和6年～昭和19年



中野登美雄 五代 昭和19年～昭和21年



島田孝一 六代 昭和21年～昭和29年



大濱信泉 七代 昭和29年～昭和41年



阿部賢一 八代 昭和41年～昭和43年



時子山常三郎 九代 昭和43年～昭和45年



村井資長 十代 昭和45年～昭和53年



清水 司 十一代 昭和53年～昭和57年



西原春夫 十二代 昭和53年～平成2年



小山宙丸 十三代 (現) 平成2年～



消された歴史

～早稲田大学本庄高等学院開校の経緯～

「どうしてこんな田舎に学院があるのだろう」と考える学院生は多いはずである。実際に高等学院は都内にあるし、本庄学院よりあとにできた人間科学部も本庄よりは都心にずっと近い所沢にある。こう考えるといくら「都の西北」でも少し「都」から離れたすぎている本庄高等学院が不思議に思えてくるのは当然のことであろう。しかしこの学院の開校に関する事実はほとんどといっていいほど学院生は知らない。いや、知らされていないのだ。図書館に行けば多少の資料はあるが、それでも明確に記録しているのは当時の新聞の縮刷版ぐらいなものである。つまり、歴史は消されたのだ。何者かによって歴史の表舞台から闇へと葬り去られたのである。

下の写真を見てもらいたい。撮影された時期は昭和43年。諸君達が生まれるずっと以前のものである。印刷の加減で良く分からないかもしれないが、写真に写っている人々のブラカードに注目してもらいたい。「早稲田早く来い いやなら山返せ」「早稲田へ告ぐ 純真な農民をだますのか」「約束が守れないのか 早稲田早く来い」かなり過激なスローガンであるが、実際に早稲田大学の大使講堂の前で2月9日に起こった出来事なのである。この「山」とは本庄学院のある大久保山のことである。



早大高校、57年春に開校

本庄市に具体案を提示

早大の「第二高等学校」をめぐり、なかなか進展を遂げないが、昨年度、早大が本庄市に提示した具体案は、本庄市教育委員会に提出された。早大の提示した具体案は、本庄市教育委員会に提出された。早大の提示した具体案は、本庄市教育委員会に提出された。

「絶縁」から一年ぶりに「復縁」

早大と本庄市の関係は、1957年、早大が本庄市に提示した具体案が、本庄市教育委員会に提出された。早大の提示した具体案は、本庄市教育委員会に提出された。

早大と本庄市の関係は、1957年、早大が本庄市に提示した具体案が、本庄市教育委員会に提出された。早大の提示した具体案は、本庄市教育委員会に提出された。

早大との

「復縁」合意

% 本庄市全員協

早稲田大学が同大生協賛学院（協賛）や同大附属本庄分校など大学校をめぐり具体的な協賛案を本庄市に提示した。早大の提示した具体案は、本庄市教育委員会に提出された。

この日の会合で、早大の提示した具体案は、本庄市教育委員会に提出された。早大の提示した具体案は、本庄市教育委員会に提出された。

早稲田大学は昭和35年に大学施設の一部移転計画を打ち出し、同年候補地の一つとしてあがっていた大久保山を所有する本庄市と「土地寄付・売買仲介の覚書」を交わし、ほぼただ同然で本庄市から山一つを譲り受けた。その後42年にも覚書の更新はなされたが、大学はこの大久保山にセミナーハウスを建設した以外に大学施設の移転を実行しようとしなかった。そのような状態が昭和54年まで続いたが、一向に大学が移転してこないことに業を煮やした本庄市は同年6月11日にそれまで設置していた「早大誘致委員会」を廃止し、新たに「早大対策委員会」を設置して早稲田大学に対して大久保山の全面返還を求めるのである。大学の設置基準の上からもセミナーハウス一つだけではとても「大学のキャンパス」とは名乗れないのであるから当然のことと言えよう。今でも一部の文献に「早稲田大学本庄校地」とあるのはその時代の名残りであると言えよう。

当初大学側は移転する学部および新設する学部と新高等学校とを同じキャンパスに設置し、学院生の意欲向上と大学の活性化をねらっていたのだが、このような状況下では同時期にすでに新学部の設置が決定していた所沢キャンパスとのかねあいや本庄市に対する社会的責任もあるため、学院は本庄に開校し新学部である人間科学部は所沢に設置されることになったのである。

大学しそして地元からの圧力の板ばさみにあっているこの学院は生まれながらにして病を背負っていたといえる。たとえどんなにその病が回復したとしても傷痕はしっかりと残るであろう。そんな学院に在籍する我々にはいったい何ができるのか、そして何をすべきなのか。もう一度考えてみるべきであろう。



大学ワンダーランド

早稲田大学には学院に負けなくらい多くの個性的な人々が共存しています。数年後に大学に入
 学するあなたも、きっとこの中のいずれかになるでしょう。そんなわけで、現代大学生カタログです。



学名：サワヤカテニスキー

教派系サークル科キレカジ目

生息地：カフェテリア 好物：ファーストフード

◆シーズン系のサークルに属し、夏はテニスコート、冬はゲレンデで活動。
 ♀は「ホットドッグプレス」、♂は「JJ」などに見られるキレカジで身を
 覆っている。現代大学生に広く分布し、「遊び人の大学生」のイメージはこ
 こからきている。

学名：ムカシマニア

中性系オタク科ギンブチ目

生息地：不明 好物：不明

◆夜行性。いつも同じ服。漫研やアニメ同好会に広く分布する。
 専門用語で同族のみの会話が成立するために、他の種とは全く
 コミュニケーションがない。



学名：ギャクサンアディダス

硬派系タイク科ジャージー目

生息地：グラウンド 好物：大盛り

◆体力を駆使してあくまで真剣にスポーツと取り組んでいる。派手な原色
 ジャージーで電車に揺れる皮肉が特徴。

学名：シソーローナー

硬派系カウドー科メット目

生息地：地下アジト 好物：パンと牛乳

◆現在もH政大やK都大など一部で生息が確認されているが、
 もはや絶滅寸前といわれる希少種。





学名：パイロックヘビメータ

軟派類オンガク科カワジャン目

生息地：スタジオ 好物：ジャンクフード

◆空前のバンドブームで異常繁殖。カタチだけのファッションロッカーが多い。奇抜な毛髪や服装が目を引くが、ブームが過ぎると、この種であったことが分からないほど体色が急速に落ちる。

学名：リケーサイエンス

中性類マジメ科ハクイ目

生息地：研究室 好物：学食ランチ

◆理系学部を中心に存在は確認されているが、数は少ない。詳細は不明。



学名：イエデカクダス

中性類ニチテン科ジミ目

生息地：自宅 好物：オフクロの味

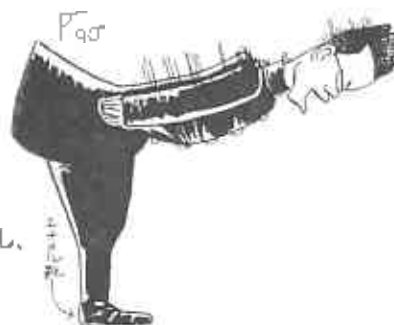
◆家と教室の間を往復のみで存在感が薄い。仮面浪人やWスクール学生もこの亜種で、マザコン度が非常に高いのが特徴。サークルには属さず「帰宅部」とも呼称

学名：アエバオッス

硬派類エンダン科ガ克蘭目

生息地：競技場 好物：ボン酒・カツ丼

◆声がデカイ。季節に関係なく体色は黒（ガ克蘭）。群れで行動し、規律とオキテを大事にする。



ひとつおなじやねのしたで

～ホームステイLIFE IN 本庄

いかにも名前負けしているこの響き。、ホームステイ、いままで何人の若者が集い、彼を変えてしまったのだろうか。。。みんなもその一員となったのだ。覚悟はできているだろうか？ここでは、ホームステイの恐怖とおもしろさをあますところなく紹介するでしょう。

必需品

初級者編（若輩者はこれで十分だ！）

- 勉強机－こたつを使う人もある
- 目覚まし時計－ないと爆睡する危険性がある
- 自転車（チャリ）－ホームステイ生の走行距離は凄いのので慎重に選んで買おう
- 洗面用具－シャンプー 石鹸 ハミガキ タオル等
- 洗濯用具－洗剤 洗濯物を入れるカゴ ハンガー 洗濯バサミ
- CDラジカセ－みんなもっている（音楽好きが多い）
- 鍋－ラーメン用 夜食をつくるんだよん
- Tシャツ－夏場は多く必要
- ティッシュ－まあいろいろ用います WETも使える
- そのほか夏用の暑さ対策（扇風機が主流）
冬川の寒さ対策（こたつ、ヒーターが主流）が必要

中級者編（本庄LIFEを楽しもうぜ！）

- 楽器－ギター、キーボード等結構やってる人いますよ
- GB、GG－小型電子道具ですか
- BOOK－いっぱい読もう（夜のおともにも）
- ポスター－室内の壁の汚れ等かくせるぜ
- お菓子－暴飲暴食には要注意！病院送りになった人もある
- ポット－試験前のコーヒー作りに

上級者編（君は終わってる。。。）

- 屑
- ボトル
- ヤ○－お供に臭おいけし
- TV－加えてFC

‘91年度にラップトップのパソコンが認められたがこれはなにを意図するのだろうか。学院生の混乱が生じるのは、間違いないところである。

今が好き

～自分のことは自分で！

学院生の様子を他校の人に説明した時、決まって笑われるのが、ホームステイ生の買い物姿、洗濯姿を明確に告げたときである。

①買い物編

ホームステイ生が日頃買うもの、日常使うものや食べ物である。
例えば一日曜日の弁当、お菓子、夜食（買いだめしたりする）

シャンプー等の補充

—これらを費に詰め込んでいる高校生。...

②洗濯編

ホームステイ生活において、厄介な週2、3回の洗濯—誰でも一度は挫折を味わうものである。（って、オイオイ）今日は大丈夫と毎日続けるうちに、チリも積もればマウンテン、になってしまい、洗濯機に強引に詰め込み、洗濯機と筒間一手で強引にかきまぜることになる。

ところで洗濯のやり方は、至って簡単である。ほとんどのホームステイが、全自動のものを使っていると思われる。つまり入れるだけ、しかし、全自動には欠点があるのだ。全自動だから詰め込んで、はい終わりというような感じで洗濯しているのを忘れてしまうということである。ホームステイには多くても3台ぐらいしか洗濯機はないわけであって、それを12人ぐらいで使う—まさに競争倍率4倍というわけで、ひんしゅになってしまう。パンツに名前が書かれているわけなく、誰が洗濯しているのなんかわかったものではない。というわけで、このひんしゅく野郎の洗濯物は勝手に脱水にかけられ、強制撤去される。だがだが、強制撤去された洗濯物は、そこらにあるカゴに入れておかれるわけで、横着者は、これをされることを望んでいるのである。これが本当の全自動とされる。

洗濯における五つ道具

①自分専用のカゴ ②洗剤 ③ハンガー ④ヒモ ⑤洗濯バサミ

脱水が終わった洗濯物は干されるわけであるが、ホームステイ生の場合、部屋の中に洗濯物を吊るすことによって乾かしていると思われる。このためにヒモがいるわけである。梅雨の時期等湿っぽい時等、乾きにくいという問題もあるが、みんなそれぞれ考えてやっている。

この奥深いホームステイ洗濯、どの洗剤がいいか？等も絡ませ、誰かレポートか、卒論にまとめてもらいたいものである。（自分でやれ！）

最近、これらを割り切って楽しもうとしている。今日の夕飯はなににしようかしら？洗剤はやっぱりアタックよね！等、ってやってられっか〜〜〜！！ 将来絶対、お嬢さんを専業主婦にして、全部やらせようぞ、と心にちかいつつも、今時そんな娘いるかな？やはり、尻にしかれ、結局こういう生活が、再び続くのだろうか、と考えると暇な時間がつおせる。

生まれかわる気持ち

～ホームステイ初夜

- ホームステイ初夜でやるべきことをあげておく
- しっかり自己紹介（生まれかわった気持ちで）
- ホームステイのきまりを聞いておく
- 同学年の人とは、仲良くなっておく

初日は、これから生活をともしにするみんなを知ろう、自分を知ってもらおうと努めることが一番大事。また、これから生活する環境をよく知ること大切であろう。多分、先輩はやさしい。しかし、怠慢なヤツが多い。

幸せさがして

～休日の過ごし方

あるホームステイの休日、人それぞれの過ごし方を調べてみた。

- 帰宅者…3人
- 勉強する人…2人
- 音楽を奏でる人…2人
- 部活にでかける人…2人
- 市街へ買い物…4人
- TVを見続ける…1人
- 不明…1人
- ワープロを打つ…俺

休日は、寝て過ごすというのもいいし、デートもいいし、掃除洗濯をするのでもいいし、自分なりの幸せさがしてください。

尚、休日は多くのホームステイでは、御飯ができません。例外はあって、夕食だけでもところ、ご飯だけ用意されるところ等あります。（カレー、チャーハン等にするわけ）

OH MY GOD!

～つかえるぜ！

ホームステイでは、十人十色っていう具合で色々な考え、趣味が違う奴がごろごろしている。すると、本、CD等は、店が開けるのでは？というぐらい多種多様な物が集まる。ここで、貸し借りがおこなわれる。

また、週刊誌等は、当番制等を用いることにより、回し読みへと展開する。だから、ホームステイには、週刊少年J、M、SやYJ、YM、YS等勢揃いするのである。それに、夜のお供とされる本についても、見飽きた物同士の交換やホームステイに代々伝わってきたスゴイものなんかも手に入れることができ、快感が増す。

なんといっても、過去のレポートや問題が、過去5年間程残っているのも財産である。これは、我々も受け継いでいかななくてはならない。

愛は元気です。

～ホームステイ生に恋は可能か？

①彼女がいる場合

ずばり、可能でしょう。しかし、みんな苦勞しています。だいたい、日曜日しか会えないわけですから、（なかにはサボって会いにいく奴もいますが）電話や手紙等で連絡をとりあうことになるのだが、これが厄介でホームステイ内電話での長電話は、ひんしゅくを買うし、手紙だとみんなにチャカされると言った具合である。まあ要するに、本人の心の持ち次第、彼女への強い想いがあれば可能でしょう。

いゝ名ヤツはいいよ いるヤツはいいよ いるヤツはいいよ いるヤツはいいよ

ちなみに、ホームステイの方が外泊しやすいという利点がある

頑張っちゃってくれ！ HOTELOもあるし

②お持たせ致しました彼女がいらない惨めなヤツの場合

もし君が何の苦勞もなしに木匠で彼女を得ようとしているなら、豆腐の角に頭をぶつけて出直せ！ってここまで否定しなくてもいいかもしれないが、実際したくなる。心ときめく出会いなんてなかったぞ～～～！だから、中学時代につくっておきましょう。（おわり）

打開策

①園遊会→積極的に動く→声かける→ものにする（OR コンバに誘う）

②女子校の文化祭→声かける→コンバへ

③中学のクラス会→盛り上がる→コンバの約束する

④彼女がいるヤツをみつける→ゴマをする→彼女の友達を紹介してもらう
後は自分で考えろ！

失敗しても責任はとりません、しかし、失敗してもいいではないか！絶対青春の1ページとして残るはずなのだ。さあ、アタック！

（なーんかこのコーナー力入ってるなあ）

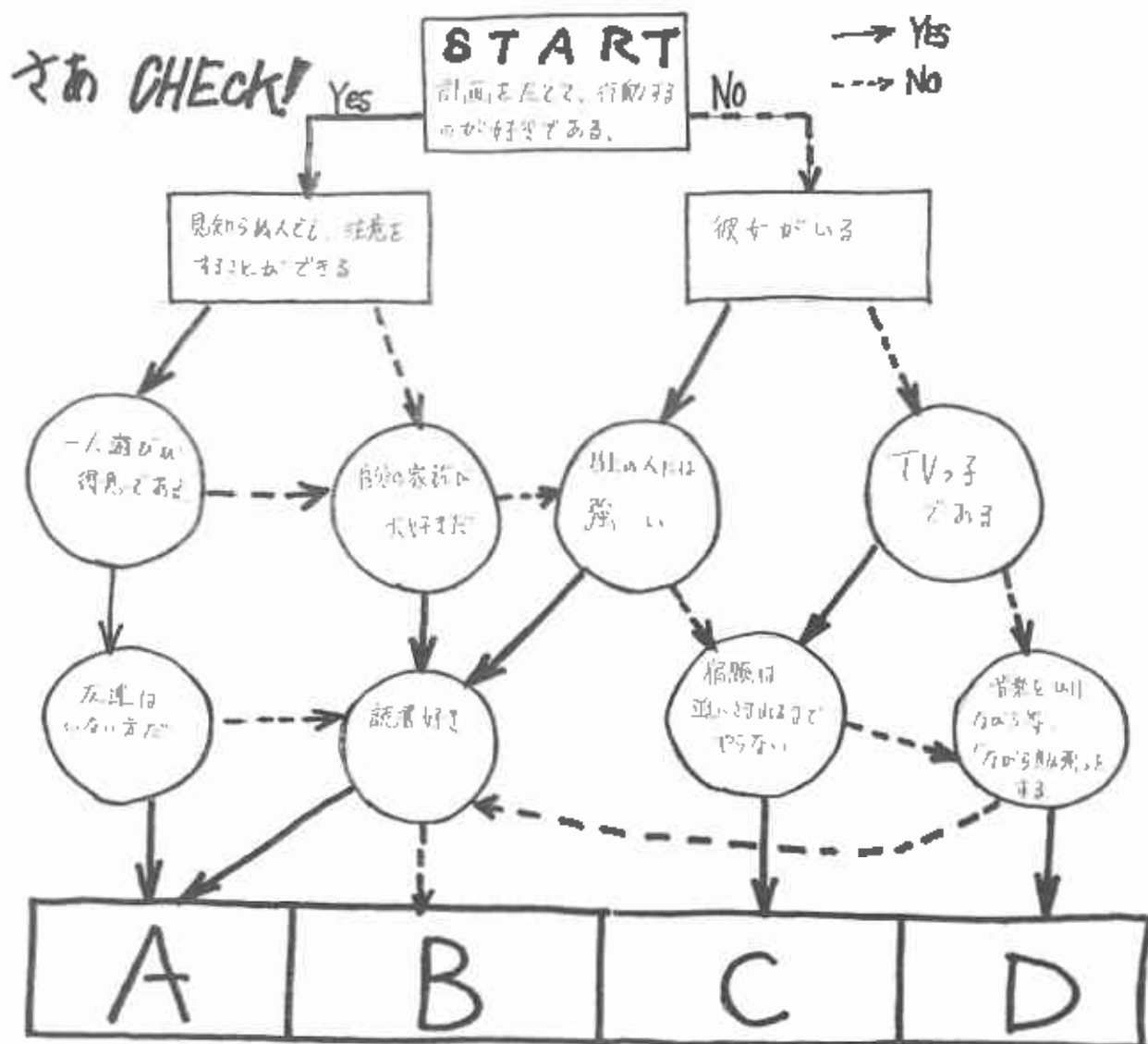
どうでもいいの

～試験前発狂しそうな一時

ホームステイ生は、宅通生より勉強ができる（頭がいいというわけではなく、夜遅くまで勉強ができるので、勉強時間がたくさんあるという意味）からいいなという声聞くが、実際そうであろうか？ここでは、この事実に迫ってみたい。

まずは

下のCHECK表で君の性格を出してみよう



A君の試験前夜

さて、明日から試験が始まる。と、気合いの入るA君。まずは、数1b、政経、英1という時間割。なにを隠そうこのA君、数学以外「NO T O U C H」である。今日は暗記するぞ！と心に誓うA君。しかし、明日は数学があるため、できるなら徹夜はさげたい。学校から帰ってきて早速勉強を始め、いい調子である。「国民総生産」C H E C K ペンを引いて着々とすすんでいく。夕食後、少し雑誌等を読んで気分転換をはかり、「さあ、勉強」と、思った矢先、B先輩が訪問してきた。この先輩もつわもので、明日の英文法あきらめた等と言っている。A君は、英語が気になりながらも、会話に付き合う。すると、今度は超夜型人間、テスト前は必ず徹夜をするというC先輩も加わってくる。彼の場合、徹夜覚悟なので12時過ぎるまでエンジンがかからないのである。そろそろ、風呂の時間になる。A君が風呂場にいってみると、あと5人待たないと入れないことを知る。落胆して部屋にもどる。この順番待ちしている間、なぜかソワソワして勉強が手につかない。風呂をあがるともう10時だった。焦るA君！そのA君に対して、食堂から大きな声。ああ、そういえば今日は、A君が大好きなH. S主演ドラマ「愛という名のラブストーリー」がある日だったのだ。しかし、A君我に帰る。そうだ、今日の分は観に頼んでビデオにとっておいてもらってるんだと、思い出す。すると、風呂上がりのB先輩が再びやってきた。A君またもや、英語が気になるが、B先輩の今日学校であったというおもしろい話というものに耳を傾ける。腹がよじれるほどおかしい。その後、B先輩の話術にはまっていくA君。先輩の「一年なんて勉強、楽勝だよ！」という言葉をも、段々信じてしまう。その後、同じクラスのD君が、英語の質問を持って訪問してくる。しかし、A君まだここまでやっていなかった。これは、ヤバイとなんとかみんなを部屋から追い出して、再スタートである。時計はもう12時。...ドラマ見れたのに...12時過ぎてからの暗記はなかなかつらい。集中できないA君、部屋のちらかりが気になってくる。なぜか、掃除をしてしまった。コーヒー入れて、ラーメン作って、すでに1時。——— 徹夜になってしまった。

次の日も次の日もこの状態が続き、...

テスト返却日、A君は地獄をみることになる。

ここで、もうひとつ悔しいのが、余裕をかましていたB先輩は、なぜかテストが簡単だったらしく、はくはく顔であることであった。

この物語は、フィクションのようであるが、事実もふんだんにはいつている、...

HELP ～一言付けたいし

バンクしたら？	ホストさんに言いましょう。 自転車屋にTELしてくれるはず。
部屋の電球切れた！	ホームステイで用意してくれるところと自分で用意するところがあるようです
風呂の順番は？	ホームステイによって違います 順番のある、ないは確認しておこう
手伝いってある？	ホストへの手伝いは、風呂掃除等ある所も！
風邪ひいた	ホストに言って学校にてTELしてもらおう
帰宅するとき	ホストにいつ帰ってくるか 食事の有無を告げよう
ゴミは？	共同のゴミ捨て場があるはず 聞いておこう！
部屋の鍵	付いていると思います 外出のときは、鍵をずるという 風に決まっている所もあるようです
冷蔵庫や台所の使用	冷蔵庫は必ずあると思います 1人ジュース1本等決まっている かもしれませんが。 また、温めるための電子レンジ もある。日曜日や夜食を作るための コンロ等も備え付けてある でしょう。
トイレについて	問題無く使えるでしょう。 朝のラッシュはつらいけど。。

ここに挙げたのはほとんどのホームステイ共通の基本的なことであり
このほか、各ホームステイできまりがあるので、ホストや先輩の話しを
よく聞いておこう。

文句言っちゃえ

うお～！ 電力が少ねんだよ～！
 うお～！ なんで10時に風呂消すんだよ～！
 うお～！ トイレが臭いんだよ～！
 うお～！ 寒いし暑いんだよ～！
 うお～！ うるせえんだよ～！
 うお～！ なんで深夜TV見ちゃいけないんだよ～！ EXTV
 うお～！ 食事がまじーい！

等と言ってはいけない！

ホストさんは朝早くから朝食を作り、夜遅くまで片付けをしているのだ。基本的にそんなに儲かる仕事でもないはず。たまには、ありがとうの一言も忘れずに！



☺おせんたく



☺うお～ねむいよ～！



☺おいしい(?) 食事

ホームステイ 写真館

ちょっと休憩

モノポリー ～本庄バージョン

ホームステイ
大旅行!

さあ、みんなでやってみよう!

誰がすんねんこんなもん!

たふ今、何神出版中!



注意：ホームステイ名と金額は、何ら関係ありません。

口説き文句にみる学院のライバル校

某K歴の場合

「ねー彼女、これから僕のBMW 535iターボリミテッドで、京王プラザのオーロララウンジでマンハッタンを一緒に飲（や）らないか。マルガリータもちろん。それからベイブリッジをみに行って九段のフェアモントホテルのスイートルームで朝を迎えようよ！ 舞浜のベイサイドホテルがよければそうしてあげるよ。今夜は君をはなさないからね。」

某K成の場合

「ねえ、この前の東大統一権試はどうだった？ 僕はバッチリだったよ。今年は定員も増えるし、もういただきって感じだよ。どう？ これから代ゼミの地下食堂に行ったらBanach空間における線形作用素について討論しない？ 駿台のカフェテリアでE.C.圏内でのインサイダーライゼーションについてディスカッションしてもいいしね。」

某都立の場合

「ね、ね、彼女、X（エックス）のコンサートチケットが手に入ったよ。東京ドームなんだけどさー。え、X嫌い？ そんなこと言わないでさー。マクドナルドのシェイクおごるからさー。おごり。ね、おごり。」

某S実の場合

「ねー、彼女、これから大隈ガーデンハウスにお茶しにいこうよ。俺、S実だぜ。そ・う・じ・つ！」

皆さんはこの学院のライバル校はどこだと思うでしょうか。昨年実施した学院生アンケートではやはりK歴がダントツの一位でした。だけど、ただこっちがライバルと思っているだけで実際にあちらでは何とも思われていないかも。アンケートでは他に「本庄幼稚園」だとか「とりあえず孤立しているので無難」という意見もありました。なんだか寂しい・・・



学院の行事

生徒総会（1月・5月）

文字どおり学院生全員出席の生徒会最高決定機関です。世間ではとかくマイナーなイメージを持たれがちな生徒会とは一味違った本学院生徒会ではこの総会をgoodにするべく日夜努力をしています。「生徒総会で僕等と握手！」

体育祭（6月）

キャンパスの緑が深さをます6月。本庄学院では毎年白熱した体育祭が教育実習生もまじえて催されています。広大な敷地を誇る本庄キャンパスだけに400mフルトラックで裸り広げられる熱き闘いには自然と気迫がみなぎってきます。クラスによっては「勝利のビール掛け」ならぬ「水掛け」で勝利に酔いしれます。一般ギャラリーが全くこないというのも一つの特徴です。

漢字大会（7月）

本庄学院の夏休み前のイベントとして「漢字大会」があります。出題範囲は全く知らされず、全学年統一のテストです。毎年300題の難問・奇問・珍問が出題され、「200点以上取れば優秀」とまでいわれています。夏休みを目前に控えた学院生に対するキツイ仕打ちとの噂もあります。

秋休み（10月）

世にも珍しいお休みがこの学院にはあるのです。決して長いお休みとはいえませんが、遠距離宅通生にとっては格好の「寝だめ」休暇になることは確実です。この休みが終わると前期の期末がドサッと返ってくる・・・喜ぶ人あり、青ざめる人ありのまさに「嵐の前の静けさ」です。

球技会（10月）

秋のグラウンドを彩る学院行事がこの球技会です。サッカー・ソフト・バレーの三種目によってクラス間で熱戦がくりひろげられます。体育祭と同様にギャラリーがいないのが難点ですが、かえって内輪で盛り上がりしてしまうのが学院の特色の一つと言えるでしょう。

稲稜祭（11月）

学院イベントの頂点に君臨しているといっても過言でないのがこの稲稜祭（とうりょうさい）です。毎年多くの来校者を迎える稲稜祭では、年間で唯一学院生が「女の子」に会える機会として、ナンパの修羅場と化します。「山の上」なので他の高校に比べると少し来校者が少ないですが、後夜祭では大いに盛り上がり学院生は皆「都の西北」に酔いしれます。

サイドリーダー

これは学年によって実施日のことなる「洋書読破」の確認テストです。ほぼインターバル無しに科せられるこのテストには学院生活で必ず1回は泣かされるでしょう。しかし、帰国生に全訳を頼むヤツや「訳本」を夏のルートで入手する賢い(?)ヤツなど様々いますが、いずれにしても厄介なものには変わりありません。

夏の高校野球埼玉予選

ここ数年初戦に勝利している我が学院は早稲田の底力を見せるべく宅通生総出で応援に燃えます。とにかく来た人にしか分からないこの楽しさ。学院生よ、ここに集え！

History of W. U. H. H. S.

学院の歴史は、早稲田の伝説だ。



1982年

4月6日に開校式を挙げた学院は10日に第一期生265人を迎え入れた。入学式に際し、神澤初代学院長は「私学時代の幕開け」を強調し、新生学院に対する大きな期待を述べた。

- 【社会事項】 ・ホテルニュージャパン火災
・日航機成田沖墜落

1983年

4月8日に第二期生258人を迎え入れた学院は、この年から北京大学付属中学校との交流を始める。

- 【社会事項】 ・アキノ氏暗殺
・大韓航空機筆架臺事件

1984年

4月8日に第三期生249人を迎え入れた学院は、ようやく全学年体制になる。この年より修学旅行を中国とした。大学図書館本庄分館もこの年完成する。

- 【社会事項】 ・江崎グリコ社長誘拐事件

1985年

この年、共通教室完成。また、人間科学部が所沢キャンパスに開設される。

- 【社会事項】 ・ゴルビー、書記長に就任

1986年

この年の第5回稲穂祭に逸見アナが来校。初の有名人の来校に大いに盛り上がる。

- 【社会事項】 ・ハレー彗星接近

1987年

この年より漢字大会が恒例行事となる。また入学試験が文学部校舎で行われるようになる。

- 【社会事項】 ・JR誕生

1988年

この年、第二代学院長に大槻宏樹教育学部教授が就任する。大隈重信生誕150周年記念式典

- 【社会事項】 ・ソウル五輪閉かれる

1989年

中国の政情不安により、この年の修学旅行が中止される。

- 【社会事項】 ・昭和天皇崩御。新元号平成施行

1990年

学食担当が早大生協になる。この年小山田丸総長就任。ホームステイ中央閉鎖。

- 【社会事項】 ・イランがクウェートへ侵攻。湾岸危機へ

J I S 規格品質表示法に基づく表示	
品 名	学院生活マニュアル
用 途	93年新入生専用
性 質	弱本庄性
成 分	新入生活性剤（38%） 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム アルキル硫酸エステルナトリウム ポリオキシエチレンアルキルエーテル 酵素配合
正 味 量	60ページ
標準使用量	暇な時間1時間に対して約10ページ
使用上の注意 ●保護者の手の届かないところに保管して下さい。 ●ゴミ箱に近づけないで下さい。 ●これは食用ではありません。口に入れないで下さい。 ●開封前によく振ってからご使用ください。 ●混ぜるな！危険！	
原作・著作：早稲田大学本庄高等学院庶務部 製作・発行：早稲田大学本庄高等学院生徒会 印刷・製本：株式会社 ワセダ ユー・ビー	

御本品はC O C O M（対共産圏輸出統制委員会）により戦略物資として指定されていますので、輸出するとき、又は国外に持ち出すときはあらかじめ外務省に届け出て日本国政府の輸出許可をとって下さい。

違反した場合には「外国為替及び外国貿易管理法」により処罰されます。
（4月1日現在）